

加賀金工水野家史料（一一）—全史料見出し

黒川威人

序

最初にお断りしておかねばならないが、本研究は本稿をもつて終了せねばならなくなつた。それは、本研究が文部省の平成7年度科学研究費補助金「研究成果公開促進費」の交付を受けることが本年7月に決定したためである。このため、本稿において史料の見出しだけを前項で既に掲載したものを受け、その全てを掲げて一旦研究を終了することとしたい。

なお、掲載順序は推定も含め年代の古いものの順とし、不詳のものについてはそれぞれの項の末尾にまとめた。分類については資料の整理および筆写にあたつた児玉氏のものを尊重しながら筆者の考え方を加味したものとしたが、図案、下絵、紋型等については筆者独自の考えに基づいて再分類を行つた。

一 金工家業職務関係

一 窯（慶安2以前） 衛府御太刀・鎌太刀等二付伝授書簡

（三上善兵衛他一名→源六郎・源次・源七郎）

一 窯 享保20・8・21 御箱寸法大キサ覚 白銀屋源六郎

一紙 1 1 1

一 窯 享和3・6・9 御三所物入用金手間料中勘請取覺（白銀屋甚助他四名→表御納戸）

一紙 1

一 窯 享和3・6・9 参詣之砌白山吉光御拭紙

一紙 1

一 窯 文化1・8 御刀急々御用表御納戸より被仰渡委細書控

一紙 1 2

文化1・8・11 急々御用二付割増覚（白銀中→表御納戸）

一紙 1

一 窯 安永9・7 家影秘伝書（横田正陽→水野源六（四代・光政）帳 33
一 窯 天明7・未12 孝千代様御弓箱寸法書 山本庄兵衛 一紙 2
一 窯 天明8・11 御三所物急御用、急々御用二付回答（水野源六・後藤清次郎→表御納戸） 帳47枚

一 窯 天明8・文化3 御細工物番刀年々割府留（水野源六）
一 窯 寛政10・5・19 表御納戸金谷御納戸急々御用割増金二付前例書上
（源太郎→平瀬平八郎） 帳 1
一 窯 享和2・11 真御太刀御金具目勘定書 帳 1
一 窯 享和2・4 真御太刀御金具図り書 帳 1
一 窯 享和3・12・11 御献納御太刀御金具細工割（水野源六・吉助・後藤才次郎→表御納戸） 帳 1
（享和3）4・4 北野御献納御太刀打合せ通知（桶口芥玄・石川栄左衛門→研師・白銀師他） 帳 1
享和3・10 御三所物入用金手間料残金請取覺（白銀屋甚助他四名→辻晋次朗他一名） 帳 1
享和3・4 御三所物焼金銅色付等精誠直段図り書（白銀屋甚助他四名→表御納戸） 帳 1

			(包紙 1、一紙 1) 1
一八〇四	文化 1・8・22	御刀御金具値段図り書（源六→表御納戸）	一紙 1
文化 1・9	金銀目方御算用書（源六→表御納戸）	一紙 1	二三 文化 10・2
文化 1・9	御刀御鉢等付、金銀買上代明細（源六→表御納戸）	一紙 1	御三所物・御二所物入用手間料直段図り書（後藤清次郎他二名→表御納戸）
一八〇五	文化 2・3・28	小松所銀受取書覚（源六→小松所役所）	一紙 1
文化 2・5	象眼細工之義御尋ニ付回答（白銀屋源六他四名→奥御納戸）	一紙 1	文化 10・2
一八〇六	文化 3・3・10	百五拾九匁三分御小柄菊水焼金・青金・象眼他一四件	一紙 1
文化 3・4	明細覚	百五拾九匁三分御小柄菊水焼金・青金・象眼他九件	一紙 1
文化 3・4	明細（才次郎・源六・源次→奥御納戸）	一紙 1	文化 10・5
文化 3・4	百五拾九匁三分 御小柄菊水清次郎・源次・源六三人へ被仰付拾本御小柄図り覚	一紙 1	御三所物出来指上、入用手間料残銀請取覚（後藤清次郎他七名→伊崎久兵衛・原余所太郎）
文化 3・9・25	御長巻二振由来御尋ニ付申上（水野源六→御細工所）	一紙 1	源六・源次→奥御納戸
一八〇七	文化 4・2	御献上文台入用手間料覚	一紙 1
一八〇八	文化 5・8・13	文化五年正月御殿焼失ニ付冥加三拾目指出の件ニ付悶着	一紙 1
一八〇九	文化 6・3・8	源六他一二名扶持米明細他同類断片	一紙 1
文化 6・7・12	御三所物入用金、手間料中勘請取覚（白銀師・駒井甚助他一〇名→北川栄太郎他一名）	一紙 1	
一八一〇	文化 9・11	御三所物・御二所物入用手間料図り書覚（後藤清次郎他二名→表御納戸）	一紙 1
文化 9・11	中川丈之助縁頭代金未払いニ付仲介依頼願（水野源六→町御奉行所）	一紙 1	
文化 9・11・14	金銀目方御入用高中勘図り書覚（水野源六、長左衛門→表御納戸）	一紙 1	
文政 9・5・14	表御納戸御三所物絵形図り書 緹	一紙 1	二三 文化 10・2
			御三所物・御二所物入用手間料直段図り書（後藤清次郎他二名→表御納戸）
			次郎他二名→表御納戸
			御三所物入用金手間料銀中勘請取覚（後藤清次郎他七名→伊崎久兵衛・原余所太郎）
			御鉢等象眼入用金手間料銀請取覚（後藤才次郎・源六・源次→奥御納戸）
			御三所物入用金手間料不足請取覚（後藤清次郎他七名→伊崎久兵衛・原余所太郎）
			御姫様引目用御刀之図り書控（源六→表御納戸）
			御用値段図控（町会所御買手所）（水野源六）帳11枚
			御二所物新出来入用手間料図り書覚（水野源六）
			御献納御用本勘銀残高請取覚（指物師佐六→水野源六）
			御三所物焼金色絵彫り上げ手間料図り書覚（後藤清次郎他二名→表御納戸）
			御薙刀金銀吹貫手間料控（駒井久次郎・吉助→表御納戸役所）
			呼出状（岡田五郎兵衛・竹村平右衛門→水野源六）
			表御納戸より注文書控・お姫様方へ進御薙刀拵付

一八六	文化 13・7	薙刀三振金具銀御渡願覚（水野源六・久次郎・吉助 ↓表御納戸）	一紙 1	文政 3・7・6	御三所物入金銀目形図り書（鈴木帳左衛門→奥御 納戸御用）	一紙 1
	文化 13・7	薙刀三振手間料図り書（下書覚）（久次郎・吉助 ・源六）	一紙 3	文政 3・10・13	呼出状（御弓土蔵→水野源六）	一紙 1
	文化 13・7	薙刀三振手間料図り書覚（水野源六・久次郎・吉助 ・源六）	一紙 1	文政 3・11・16	積（図）書提出督促状（御弓土蔵役所→水野源六）	一紙 1
	文化 13・7	薙刀三振手間料図り書覚（水野源六・久次郎・吉助 ・源六）	一紙 1	文政 3・11・21	御弓箱等入用手間料値段図り書（下書）	一紙 1
	文化 13・7	姫方薙刀三振手間料図り（水野源六・久次郎・吉助 ・源六）	一紙 1	文政 3・11	御弓箱等入用手銀積書（水野源六→澤田五左衛門、山 森順右衛門、鳴田源太夫）	一紙 2
	文化 13・7	姫方薙刀三振手間料図り（水野源六・久次郎・吉助 ・源六）	一紙 1	文政 3・11	御弓土蔵二納候箱等金具寸法書（含下書）	一紙 2
	文化 13・7	附金銀御渡二付呼出状（竹村平右衛門・岡田五郎兵 衛→水野源六）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	文化 13・8	薙刀御金具金銀入払等控	帳 4枚	文政 3・9	薙刀錐等附金銀指引覚（下書）（源次→表御納戸）	一紙 1
	文化 13・9	久次郎・吉助・表御納戸役所	一紙 1	文政 3・9	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	文化 13・10	薙刀三振手間・作料・賄・雜用入増二付増願（駒井 久次郎・吉助・表御納戸役所）	一紙 1	文政 3・11	御弓土蔵二納候箱等金具寸法書（含下書）	一紙 2
	文化 13・11	御大小研等手間料薙刀三振手間料中勘請取覚（研師 弥太郎・鞘師九藏・他一〇名）	一紙 1	文政 3・11	御弓土蔵二納候箱等金具寸法書（含下書）	一紙 2
一八七	文化 14・3	御刀拵・手間料請取覚（研師半藏他七名→藤掛又丞・ 奥村鉄之助）	一紙 同文 3	文政 3・11	御弓土蔵二納候箱等金具寸法書（含下書）	一紙 2
	一八七	御刀新出来値段図り書覚（水野源六→横山様御用）	一紙 1	文政 3・11	御弓土蔵二納候箱等金具寸法書（含下書）	一紙 2
	一八七	御箱金具御用申付状（御戸上蔵→水野源六）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	御箱金具御用申付状（御戸上蔵→水野源六）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	御弓土蔵御用催促状（亀興助→源六）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	御弓三所物絵形通り彫り上げ手間料図り書覚（後藤清 次郎他七名→表御納戸）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	御三所物彫り上げ手間料覚（前項添付）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	御三所物彫り上げ手間料覚（前項添付）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	呼出状（田中半左衛門→水野源六）	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	文政 3・5・吉千代様御弓初御用帳 水野源六	帳 5枚	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	吉田様より御弓箱寸法書	一紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1
	一八七	〔表御納戸へ上ル控〕包紙他断片 2	包紙 1	文政 3・11	御用、兄源五郎二代行、願（下書）（源六）	一紙 1

一八六 文政 9・6・24	御三所物金裏哺入用手間料値段図り書覺（水野源六・後藤清次郎→表御納戸）	一紙 1
一八七 文政 10	御薙刀御金具色直し手間料図り書覺（表御納戸）	一紙 1
文政 10・6	灰吹金銀鑄吹貫仕雜用手間料覚（源太・長左衛門→表御納戸）	一紙 1
文政 10・6	御渡灰吹金銀不足二付、於手前引足しの理由	一紙 1
文政 10・10	御二所物拵ニ付、増銀御渡願	一紙 1
文政 10・10・4	金裏哺御三所物被仰付、手間料四割増額	一紙 1
天保 7・6・24	殿様当位ニ付、軽キ鋏新出来ニ付、奉行、細工師書上	一紙 1
一八九 天保 7・8・9	御提重、御文台等値段并銀目図り書覺（水野源六→町御会所）	一紙 1
一八九 天保 9・4・12	水入三種代金銀目（七兵衛、市兵衛他一名→買手所）	一紙 1
天保 9・9	御見合金具新出来手間料図り書覺（後藤清次郎・水野源六→町御会所）	一紙 1
天保 10・2・17	御用二付呼出状（御弓土藏留書所→水野源六）	一紙 1
天保 10・3・5	御箱金具御用任命書（御弓土藏→白銀師源六）	包紙 1
天保 10・3・14	御用談二付呼出状（権平宅）（吉田権平内中村丈右衛門→源六）	一紙 1
天保 10・3・15	御弓土藏御用御箱金具寸法書	一紙 1
天保 10・3	御表大千代様御弓初御用留（七代目水野源六）	帳 1
天保 10・4・13	御道具皆出来今年一〇月迄、指示書廻状（中村丈右	帳 1
一九〇 嘉永 4・10	衛門→白銀師源六、紺屋徳右衛門）	一紙 1
嘉永 3・10・3	御大小切羽、御鍛等出来値段図り書覺（源六・後藤七兵衛→御広式御入用方）	一紙 1
天保 10・5・2	御弓土藏御用御箱金具寸法書	一紙 1
天保 10・5	御太刀二振手間料他覚（水野源六→御旅方御用）	一紙 1
天保 10・5	御金具御入用金目荒増図り書覺（水野源六）	一紙 1
天保 10・7	烏目三百文借用願（御弓土藏当番人→水野源六）	一紙 1
天保 10・10・23	御弓土藏御用之品出品命令書（御弓土藏留書所→源六）	一紙 1
天保 10・11・8	御道具見分ニ付呼出状（御弓土藏留書所→源六）	一紙 1
天保 10・11・23	御弓初御道具図り書可指出事（御弓土藏留書所→源六）	一紙 1
天保 11・1・27	請取覚（堀嘉左衛門→水野源六）	一紙 1
天保 11・8	御用帳 水野源六	帳 17枚
天保 12・4	金造御野太刀費用	綴 1
天保 12・7	御鞘卷・御太刀修復入用手間料明細覚（源六→奥御納戸御用）	一紙 1
天保 12・7・4	犬千代丸様御太刀被為仰付、忌無構勤務命令	一紙 1
天保 12・10	山崎御流儀大小拵之書 水野光和	帳 7枚
天保 12・11	桶螺旋御替鞘新出来入用手間料請取覚 鞘師 高尾甚右衛門	一紙 1
吹貫金請取高（源六、才次郎他）	御献納太刀御入用、手間料等請取、御渡控綴 5枚	一紙 1

一五〇	嘉永3・3	長巻拵、新身刀研等担当職人一覧	一紙 1	嘉永4・10・12	↓高尾太右衛門他二五名)	一紙 1
	嘉永3・3	北野天満宮御献納御太刀拵方心得誓紙（水野源次他 一九名→表御納戸役所）	一紙 1	嘉永5	御太刀中勘銀相渡三付廻状（樋口芥吉、中村長三郎 →高尾太右衛門他一四名）	一紙 1
嘉永3・6・14		御太刀被仰付候ニ付罷出候様廻状（中村長三郎・吉 野半次→高尾太右衛門他一七名）	一紙 1	嘉永5・2	御長巻壹振拵・御修復御番刀拾腰覚（御細工所→研 御献納御太刀金具、手間料中勘願覚（水野源六、駒 井久次郎他三名→表御納戸）	一紙 1
嘉永3・8		御献納御太刀金具手間料雜用銀中勘渡願（水野源六 他五名→表御納戸）	一紙 1	安政1・5・2	御武具所御用御番刀細工方報告（白銀師栄助他一一 名→水野源六→御武具役所）	綴12枚
嘉永3・8		真太刀御金具新出来手間銀御渡願覚（水野源六他三 名→表御納戸役所）	一紙 1	安政2・2・7	御番刀寸法帳急々御用廻状	一紙 1
嘉永3・9		御献納御太刀拵方ニ付入用金銀手間料等中勘願（水 野源六他四名→表御納戸）	一紙 1	安政2・2・7	御番刀長短御寸法（鞘師・白銀師・柄巻師→武具所 御役所）	一紙 1
嘉永4・2・16	嘉永4・2・16	御献納御太刀打合日変更ニ付廻状（石川宇左衛門、 井浦理三郎→高尾太右衛門他一六名）	一紙 1	安政2・2・18	御番刀細工割等ニ付示談のため急々廻状 1 御番刀細工割等ニ付示談のため急々廻状 2	一紙 1
嘉永4・2・28		三月四日二打合ニ付廻状（樋口芥吉、石川宇左衛門 ↓高尾太右衛門他一四名）	一紙 1	安政2・2・18	御番刀細工割等ニ付示談のため急々廻状 1 御番刀細工割等ニ付示談のため急々廻状 2	一紙 1
嘉永4・4・16		光の字名乗り願、聞届ニより光和と名彫（鐸） (水野源六→表御納戸役所)	一紙 1	安政2・2・18	御番刀中勘銀御調ニ付急々御用廻状 2 名別	同文宛
嘉永4・4・16		四月二〇日二打合のところ五月一一日ニ延期廻状 (樋口芥吉、石川宇左衛門→高尾太右衛門他一六名)	一紙 1	安政2・2・18	御番刀中勘銀割付二付「割付宿」貴家に決る（五十 嵐五助他六名→鞘師清助他二名）	一紙 1
嘉永4・5		御太刀御身御願人々（繰り日程予定表）（高尾太右 衛門他三名→表御納戸）	一紙 1	安政2・2・18	御番刀中勘銀御調ニ付急々御用廻状 1 御番刀中勘銀御調ニ付急々御用廻状 2	一紙 1
嘉永4・6・17		水野二代り駒井・高尾相勘（駒井久次郎他五名→表 御太刀関係雑件	一紙 1	安政2・2・20	御番刀中勘銀御調ニ付急々御用廻状 2 御番刀細工割付急々先の物	一紙 1
嘉永4・9・14		御太刀御絵形通り治定廻状（樋口芥吉、中村長三郎 御具所御役所）	一紙 2	安政2・2・21	御番刀細工割付急々先の物	一紙 1
				安政2・3・28	割府明日晉後支度廻状（白銀師源六→長藏他六名）	
				安政2・4・10	御武具所より今日御用有之ニ付急々先の物 1	
				安政2・4・10	御武具所より今日御用有之ニ付急々先の物 2	
				安政2・7・30	武具所御用御番刀・幸藏御渡覺（栄助→棟取衆中↓ 武具所御役所）	

一 八 三	安政 5・7	御太刀・御縁頭・御野太刀持候覺	一紙	1
一 八 三	(文久3)	今枝内記三男新太刀真出来入用手間料図り書覺(水 野源六・源三→御役所御用)	一紙	1
一 八 三	(文久3)	御番御脇指細工費(案文)	一紙	1
文久 3・3	(水野・鈴木)中勘、本勘(案文)	一紙	2	
文久 3・5	御番大小細工費(案文)	一紙	1	
文久 3・5	御番刀細工値段図り書(水野源六・鈴木七左衛門↓ 御細工所御用)	一紙	1	
元治 1・11	壱石深志録 水の壱石	帳		
元治 1・6	小松御番大小細工費明細	一紙	2	
元治 1・6	小松御番刀等図り書、惚算用書一件(鈴木・水野)	一紙	4	
元治 1・6	御番大小細工費明細	一紙	1	
文久 4・1	金作御野釵図り書	一紙	1	
文久 4・1	小松御番御大小中勘銀渡方(水野源六・鈴木七左衛 門)	一紙	1	
文久 4・1	白銀師源三急御用二付忌中無構可相勘(田辺九兵衛 ↓三浦八左衛門・藤掛庫太)	綴	1	
亥8・8	金返上の控覚 断片			
不詳	御弓土藏御用「覚」ヒナ形	一紙	2	
子7・18	塗師吉左衛門殿前払等覚(長藏→源六)	一紙	1	
辰1	金哺裏柄・笄一組代等覚(高野仙藏→白銀屋源六)	一紙	1	
寅6・5	九貫六百五拾文内八貫文請取断片(長左衛門→源六)	一紙	1	
不詳	ふくりん・玉縁仕様等の書簡	一紙	2	
不詳	めつき手入等覚	一紙	4	
奥御納戸御入用御存物	御番御脇指細工費(案文)	一紙	1	

海老御三所物味細図り・橋御三所物味細図り	一紙	1
覚等断片		
源六他職人別大小細工費用	綴	1
源六他職人別大小細工数	一紙	1
御鎌下具 他九件明細・断片	一紙	3
御鎌下地・切羽下地等出来予定日	一紙	1
御鎌など御増銀願覚(鈴木嘉平・源六・孝次→金谷 御次)	一紙	1
御弓土藏御用入用金式割半増願書(白銀師源六→御 役所)	一紙	1
御山刀千錠金具・色付料値引値段図り書(棟取 野源六・鈴木七左衛門→不嶋源太郎他三名)	一紙	1
御小柄地着銅磨手間料等覚	一紙	2
御太刀金具寸法覚	一紙	1
御大小御切羽等手直し手間料覚	一紙	1
御鍔大キサ等断片	一紙	1
御刀三腰共 断片	一紙	2
御棟細工部分別割担当	一紙	1
御二所物赤銅磨手間料覚	一紙	1
御箱寸法書	一紙	1
御道具所・御細工所順名次第(人名)	一紙	2
「御用つつら代覚」・他断片3	一紙	1
御用手間銀請取覚	一紙	4
御脇刺長サ幅・厚サ等	一紙	1
手間料亨和年中相場壹割増銀ニテ願→表御納戸奉行	一紙	1

勝光御刀寸法
常値段壹刃之所・他断片
人別刀所持数

吹貫手間覚

惣金具・銀目鍔厚サ等断片

惣金具銀付上ル等断片四

太刀金具下地手間代等

大小細工延員数・費用（元治力）

忠光御刀御鉗下具・断片

刀細工使用及び掛人数・断片

刀指表・指裏図他雑件

刀部分細工費覚二件

入用等控 鉄線・天人・唐草分

入用等控 薙刀三振手伝人等渡金具手間料

半紙注文書御捺付・御刀・御三所物等細目

表御納戸御後用御三所物入用手間料覚

表御納戸御刀板代惣メ覚

病中二付御弓土蔵御用切手代行依頼（下書）（源六）

表御納戸長左衛門様へ上ル控等断片

返上金数三ツ（後藤七兵衛・才次郎・吉助）一紙

北野天満宮御献納御太刀相勤候人々享和年中／宝暦年中

模様割付・断片

縁頭出来問合書簡（橋本亥吉→水野源六）一紙

御三所物値段図り書覚（水野源六→表御納戸御用）

末月	不詳																								
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

一紙	1																								
----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---	----	---

二 扶地・相続・訴願

家柄二付町役御指免（後藤七兵衛・水野源次）

天明8
寛保2・2・12

天明7・2
日・手間・細工料明細町役御免願（後藤七兵衛）

忠光天明8
町役御赦免願書（白銀屋源次・源六）

忠光天明8
町役御赦免願書（白銀屋源次）

前孫六→組合頭九郎兵衛）

一紙

2

二八六

(天保9)・10

親、同様御広式御用願書（源吾）

一紙 1

天保9・10

二の御丸広式へ指出ス御用見習等願書控（水野源六
→二の御丸御広式）

一紙 2

り町役免」の附記

天保13・7

町役御免許再々願（源六→権七）

一紙 2

故源六同様町役御免願書（源吾→権七）

一紙 1

父病死届、忌懸りニ付欠勤届（源吾）

一紙 2

天保9・11・4

源吾（水野カ白銀屋カ）名字名乗りニ付問合（肝煎
権七→組合頭九郎三郎）

一紙 1

天保9・11・6

源吾改名源六届（源六→権七）

一紙 2

研師平九郎等仲間打寄略の下書

一紙 1

天保9・12・2

折紙 1

一紙 2

天保10・4

故親同様町役御免願（源六→酢屋権七）

一紙 2

天保11・1・16

代々勤務、扶持町役御免許等由緒書の様にして指出
ス（七代源六）

一紙 1

(天保11)・4・4 白銀屋源六武具方御用本役、細工方御用本役申渡

一紙 2

源六御用本役被仰付度願（後藤才次郎、長左衛門↓
武具所）

一紙 2

天保11・12

町役御免停止ニ付復帰方願書（奥御納戸仲介↓町役
所）

一紙 1

天保11・12・27

年頭御礼御目見被為仰付度願（水野源六→家老多和
田八兵衛他三名）

一紙 2

天保11・12・28

源六武具本役、武具方見習（山口庄三郎せがれ他四
名）

一紙 1

天保11・12・29

先代より初て年頭御目見仕候事（多和田八兵衛他三
名→水野源六）

一紙 2

天保12・1・22

御目ヶ所並御門押出等書出（文政9・6・14より天保
10・2・29迄職務書出し）

一紙 1

(天保12)・5

御扶持増額、永代相続願（水野源六、後藤才次郎、
七兵衛→奥御納戸役所）

一紙 1

(天保12)・12

町役御免願書（源六→権七）「寛保2年4月10日よ

嘉永3・3

御細工所御用他六ヶ所御用書出控（源六→町会所）

二八七

嘉永1・7・6 源吾郎病身ニ付御用方見習御免除願受理（権七→源
和蘭蛇甲比丹より軍艦出帆の情報）

一紙 1

(天保12)・5

御細工所御用他五ヶ所御用書出控（源六→組合頭九
郎兵衛）

一紙 1

一八〇	嘉永3・4	九郎兵衛)		一紙	1	安政5・8	御用多被仰付度願 (中榮之丞他四名→渡部与右衛門他四名)	一紙	1
一八一	嘉永5・1	御用方年限・実名等詳細書出 (源六→九郎兵衛)		一紙	1	安政5・9	源四郎・忠兵衛御役所御用被仰付度願 (後藤七兵衛他八名→御細工所役所)	一紙	1
一八二	嘉永5・12・24	御用方十一ヶ条書出控 (源六→九郎兵衛)	一紙	1	安政6・春	每年銀百五拾目宛拝領被仰付 (源六)	一紙	1	
一八三	安政2・1・3	年頭御礼申上兼候段申上候事 (山田唯佑他二名→水野源六)	一紙	2	安政6・10	棟取渡料として扶持方頂戴願 (棟取中→御細工所)	一紙	1	
一八四	安政2・8	御用被仰付候ヶ所等書出 (源六→肝煎六郎右兵衛)	一紙	1	安政6・10	御救方願	一紙	1	
一八五	安政3・8	御救方願 (水野源六他一四名→奥御納戸役所)	一紙	2	文久1・6	御多用被仰付度追願下書 (→不嶋源太郎他四名)	一紙	1	
一八六	安政4・6	せがれ源三二〇才ニ相成細工所・武具所御用他御役所御用被仰付度願 (水野源六→奥御納戸)	一紙	1	文久1・8・17	御扶持増早キ先例調理書上 (水野源六→奥御納戸留書猪村安助)	一紙	2	
一八七	安政4・10・28	せがれ源三御用見習願書御役所へ上ル控 (白銀師棟取 水野源六→藤沢彦左衛門他五名)	一紙	1	文久2・5	諸侯家中先注文なく難渋三付御救願 (水野源六、源三、後藤七兵衛→奥御用所)	一紙	1	
一八八	安政4・12・27	御用見習ニ付、職名と名前を名乗り御門通過のこと (肝煎六郎右衛門→水野源六、(見習の父)池田次右衛門)	一紙	1	文久3・2・25	せがれ源三上京、引廻し御札、富山大火等書簡 (水野源六→清水源太郎)	一紙	1	
一八九	安政4・7	町役御免之所「組箱書」引受のは是非窺 (高尾吉助・後藤七兵衛→肝煎六郎右衛門)	一紙	1	文久3・2・25	近況・ことづけ・注意等書簡 (水野源六→せがれ源六→奥御納戸役所)	卷紙	1	
一九〇	安政5・2	御役所御用相勤候者ノ旧記承伝写 (白山平九郎より借用写→水野源六)	一紙	1	(文久3)2・25	水野源六書簡二通 1・富山大火・せがれを宣敷2・留守宅は無事	一紙	2	
一九一	安政5・2	町役為代、拝領銀用捨願并前々の通町役御免除願 (後藤才次郎・柄巻師 平兵衛・鞘師 儀右衛門→奥御納戸)	一紙	2	文久3・2・11	中納言様御上京ニ付源三を釦修理として御供願 (源六→奥御納戸役所)	一紙	3	
一九二	安政5・4・29	町役之義ニ付口達書	一紙	1	文久3・9	細工銀増額願 (池田次右衛門他六名→御細工所役所)	一紙	1	
一九三	安政5・5	白銀師茂兵衛御役所御用方被仰付度願 (水野源六・後藤才次郎他仲間九名→御細工所)	一紙	1	文久3・12	先祖由緒書 (水野源六)	一紙	2	
一九四	明治2・12	難渋ニ付御後用御三所者被仰付度願 (水野源六、白銀師孝二→金谷奥御納戸)	一紙	1	(慶応1)・12	御扶持頂戴願書	一紙	1	

名→市政局)	一紙	1
急々御用呼出（肝煎権七→源六）御合紋御渡御免許 願	不詳	5・23
松の御間御用年月二付回答（長藏→源六）一紙	3	一紙
せがれ源三上京二付容躰窺ニ寄らせる（書簡下書）	不詳	7・22
三男三御役所御用被仰付度願（高尾甚右衛門→表御 納戸）詮義つかず相返ス	一紙	1
御慶事ニ付御扶持願（鈴木七右衛門他四名）一紙	不詳	2
兼て拵置蒔絵御買上願	一紙	1
急々御用増銀委細書上（白銀屋中）	一紙	1
極老ニ付年中老人扶持→山田屋文助御用勤所九ヶ所 (源六→肝煎弥五郎)	一紙	3
御扶持頂戴願（水野源太郎→大脇平左衛門）	一紙	1
御用勤所（源六→組合頭喜右衛門）	一紙	1
四拾俵宛ニ被御召抱度願書	一紙	1
御貯用銀之内より七貫目借用願（水野源六→奥御納 戸役所）	一紙	1
不詳・丑・11 源六せがれ源藏為御納戸方見習申渡呼出状（高畠彦 之丞→水越八郎左衛門）	一紙	1
不詳・戌・1 源六せがれ源太郎御用見習被仰付度（田辺群吾・小 松喜左衛門→九里喜左衛門）	一紙	1
御蒔絵御金具御用頂戴願（源六、蒔絵師 清水忠右 衛門→奥御納戸）	一紙	1
難渋ニ扶持方御引留願（水野源六→御仕法方役所）	一紙	1
不詳・子4月	不詳	4
近火ニ付き居宅類焼拌借銀願（高尾甚右衛門、後藤	一紙	1
名→市政局)	一紙	1
七兵衛他三名→奥御納戸)	一紙	2
実兄病死ニ付遠慮方問合二回答（山口屋文左衛門→ 水野源六）	不詳	5・23
御扶持頂戴ニ付、昼夜之内御出祝被下度（白銀屋久 次郎→水野源六・源藏）	一紙	1
宿所手配ニ付伺（蒔絵師半兵衛→清水源太郎）依頼 の件承知（油紙屋三作→清水忠右衛門）	一紙	2
不詳・2・24	不詳	24
後藤勘兵衛関係書簡	三	1
後藤勘兵衛様御礼御出府万事控	一函	1
一礼之事（七兵衛→勘兵衛）	一紙	1
後藤勘兵衛・後藤七兵衛懸合紙面二通（書簡）（水 野源次・源六・駒井久次郎・水野源四郎→後藤勘 兵衛）	一紙	2
後藤勘兵衛懸合一礼可為致件（書簡）（勘兵衛→源 次・源六・駒井久次郎）	一紙	1
御細工物金入用之件、後藤七兵衛名乗りの件（水野 源次・源六・現四郎・駒井・勘兵衛）（書簡）	一紙	1
文政11・9・29 後藤勘兵衛懸合一礼可為致件（書簡）（勘兵衛→源 次・源六・駒井久次郎）	一紙	1
文政11・10・25 御細工物金入用之件、後藤七兵衛名乗りの件（水野 源次・源六・現四郎・駒井・勘兵衛）（書簡）	一紙	1
一礼之事（七兵衛→東乗→源次・源六・源四郎・駒 井）	一紙	1
年頭書面指出し候節御定紋等回答（書簡）（後藤東 乘→水野源六）	一紙	1
天保15・1・28 年頭書面返事、禁裏御所勤所近況（書簡）（後藤東 乘→水野源六）	一紙	1

一八箇 天保15・2・15 年頭紙面返信、花山院様直筆指送る（書簡）（後藤勘兵衛→水野源六）
 勘兵衛→水野源六 折紙 1

（天保15・3） 花山院様直筆仲介御札（下書）（書簡）（勘兵衛→源六・駒井）
 勘兵衛）

天保15・4・19 旅宿依頼二付諾否問答（書簡）（勘兵衛→源六・駒井）
 井） 一紙 1

（天保15・5） 宿仕兼二付宿屋あつせんの件（書簡）（源六・駒井）
 ↓勘兵衛） 一紙 2

四 後藤理兵衛関係書簡

帳 1

一三五 天保10・ 正月ヨリ後藤理兵衛様御礼金并御披露状請取控帳
 天保12・1・9 延引二付御礼金（取替）・披露状、督促状（水野源六→後藤理兵衛）

天保14・1・9 天保一二年御礼金延引二付督促状の写（水野源六→後藤理兵衛）
 一紙 1

天保14・2・19 天保一二年分御礼金延引二付再紙面控（水野源六→後藤理兵衛）
 一紙 1

天保14・2・29 御礼金一昨年分と当春分督促、遅滞如何（水野源六→後藤理兵衛）
 一紙 1

天保15・2・29 弘化2・文久2 鳥目百疋、金壺歩代、拾六匁弔分五厘保銀（後藤理兵衛→源六）
 一紙 1

天保15・10・19 同上同主旨（書簡）（西村嘉蔵→水野源六）一紙 1 包紙のみ3
 一三九 嘉永2・10 後藤七兵衛一件二付事のおこり書調（源六） 一紙 1

天保15・10・19 同上同主旨（書簡）（西村嘉蔵→水野源六）一紙 1 包紙三枚、封印証一、断片
 一三九 弘化4・3・29 御礼錢、高良又之丞へ遣候二付問合せ（水野源六→後藤理兵衛）
 一紙 1

天保15・10・19 不詳・1・2 年始状、裏書に寒中見舞御札、勘兵衛へ書状届けた。
 （高野仙藏→水野源六）（書簡） 一紙 1 行へ添書の件承知（水野源六→後藤理兵衛）
 一紙 1

天保15・10・19 不詳・5・ 御隠居、御家督相続祝詞他一通（書簡）（水野源六→法橋東乗衆中）
 一紙 2 弘化4・5・9 のし台料未着に付懸合書簡（水野源六→後藤理兵衛）
 一紙 1

不詳
 寒中京都見舞（書簡）（水野源六→法橋東乗衆中） 一紙 2

〔合巻〕	(弘化4)6・29 のし台料到着、請取書簡 (水野源六→後藤理兵衛)	一紙 1	嘉永4・2・24 跡式未決二付御札錢等返却指出、訛問合せ (水野源六→後藤理兵衛)	一紙 1
(弘化4)7・13 御札錢滞納分本阿弥より高良へ届、落手の件、御披露状等代筆依頼 (後藤理兵衛→水野源六) 一紙 1	露状等代筆依頼 (後藤理兵衛→水野源六) 一紙 1	嘉永4・3月 跡式未決の内御札錢、御披露状差出の件 (後藤理兵衛→坂 (本) 忠左衛門、山 (崎) 小右衛門)	一紙 1	
〔合巻〕 弘化5・2・29 認替は御披露状ではなく御札錢 (水野源六→後藤理兵衛)	兵衛)	嘉永1・6・6 怨亀助ご用見習被仰付、報告并依頼 (後藤理兵衛→水野源六)	一紙 1	
嘉永2・1 嘉永2・1・14 理兵衛より御札錢一包、書状等二通届き差出覚 (代判水野源六→山崎様御役所)	一紙 1	嘉永4・3・13 跡式未決の内に御札錢、御披露状差出の件 (後藤理兵衛→水野源六)	一紙 1	
嘉永2・1・2 両奉行、会所頭取あて年始状・三通を添差出ス、仲介依頼 (後藤理兵衛→水野源六)	一紙 1	(嘉永4)5・14 遺知相続報告、町奉行あて札状、代判依頼 (後藤理兵衛→水野源六)	一紙 1	
〔合巻〕 嘉永3・1・15 義父理兵衛病死、一二月改名跡式願差出報告 (後藤理兵衛・亀助こと→水野源六)	一紙 1	(嘉永4)5・22 紙面三封、印鑑差出候 (理兵衛→源六)	一紙 1	
嘉永3・2・14 義父理兵衛死去に対しくやみ状等下書 (水野源六→亀助こと後藤理兵衛)	一紙 1	(嘉永4)9・6 遺知相続二付、祝儀のするめ、扇子受納 (後藤理兵衛→水野源六)	一紙 1	
〔合巻〕 嘉永4・春 理兵衛遣知相続未決の内に御札錢差出二付懸合書状一件入 (水野源六)	包紙 1	(嘉永4)12月 五月一四、二二日の紙面拝見 (後藤理兵衛→水野源六)	一紙 1	
(嘉永4)1月 御札錢、御披露状、御奉行所宛紙面等落手 (水野源六→後藤理兵衛)	一紙 1	(元治2)1・29 年始返札文統一 (案文) 水野源六 (光和)、源三 (光春)→後藤理兵衛	一紙 1	
嘉永4・1月 後藤理兵衛跡式相続前後二付口上書 (代判水野源六→町御奉行所)	一紙 1	元治2・1 元治二丑以後、江戸後藤、京後藤あて年始状文面を統一 (案文) (水野光和、光春)	一紙 1	
嘉永4・1・7 年始状恒例看代百疋進上 (理兵衛→源六) 一紙 1	不詳・1・6 家督相続二付報告旁お世話方依頼 (後藤源三郎→白金屋源六)	一紙 1		
嘉永4・1・7 例年の通御札錢百疋、色紙等進上 (後藤理兵衛→水野源六)	不詳・1・14 樽代百疋進上、手痛二付日限延引 (理兵衛→源六郎)	一紙 1		
嘉永4・2・13 御札錢等間違二付取下げ方依頼 (後藤理兵衛→水野源六)	不詳・1・2 御樽代、御披露状 (理兵衛→藤掛、三浦) 一紙 1	不詳・1・2 御樽代金、のし代料の覚 (源三郎→源六郎)	一紙 1	

不詳・1・2	御樽代金百疋進上（後藤理兵衛→大野織人、坂井忠左衛門）	一紙 1	不詳・1・23 ↓後藤理兵衛）	樽代百疋、南鎌一斤受領、書状七六通届（水野源六
不詳・1・2	御札錢相添方々不行届わび状（後藤理兵衛→水野源六）	一紙 1	不詳・1・29 御披露状ノ間違ニ付問合せの返事如何（後藤理兵衛	跡式等御遠方、并去春御札錢等委細問合せ（水野源六→後藤理兵衛）
不詳・1・2	御札錢百疋、のし水引料五拾疋、行違ニて江戸屋敷会所へ出していた（後藤理兵衛→水野源六）	一紙 1	不詳・1・29 六→後藤理兵衛）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始御祝儀金百疋進上（源三郎→源六郎）	一紙 1	不詳・1・29 年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状（後藤理兵衛→水原清五郎他一紙名）	一紙 1	不詳・1・29 年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状（後藤理兵衛→藤掛庫太、三浦八郎左衛門）	一紙 1	不詳・1・29 年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状、御肴代百疋進上（後藤理兵衛→水野源六衆中）	一紙 1	不詳・1・29 年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状、御肴代百疋（理兵衛→源六）	一紙 1	不詳・1・6 金百疋進上、年始書状・届方依頼（後藤源三郎→白銀屋源六）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状、御肴代百疋進上（後藤理兵衛→水野源六）	一紙 1	不詳・1・7 水引料五拾疋差出、御札錢ハ江戸屋敷会所へ差出置（後藤理兵衛→水野源六）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状、御肴代百疋進上（後藤理兵衛→三浦八郎左衛門）	一紙 1	不詳・1・7 金百疋進上、年始書状・届方依頼（後藤源三郎→白銀屋源六）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状、御樽代金百疋進上（後藤理兵衛→三浦八郎左衛門）	一紙 1	不詳・1・7 水引料五拾疋差出、御札錢ハ江戸屋敷会所へ差出置（後藤理兵衛→水野源六）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状（杉村屋太兵衛→水野源六）	一紙 1	不詳・1・7 兩町奉行へ書状差出ニ付取次依頼、御札錢ハ江戸表屋敷へ差出ス、（後藤理兵衛→水野源六）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代南鎌一斤書状三九通到着（水野源六郎→後藤源三郎）
不詳・1・2	年始状、樽代百疋、のし包代五拾疋、祝儀金百疋（源三郎→源六郎）	一紙 1	不詳・12・16 江戸行紙面に加筆願（後藤理兵衛→水野源六）	年始祝儀百疋、樽代百疋、のし代等五拾疋、3通（水野源六→理兵衛）
不詳・1・2	年始状（理兵衛→八郎左衛門）	一紙 1	不詳・2・9 のし代料、御肴代、返上金差出し（後藤理兵衛→水野源六）	年始祝儀百疋、礼金百疋、のし代等五拾疋、3通（水野源六→理兵衛）
不詳・1・2	年始状下書（水野源六→後藤理兵衛）	一紙 1	不詳・5・24 樽代金等処理の返信（水野源六郎→後藤源三郎）	年始祝儀百疋、礼金百疋、のし代等五拾疋、3通（水野源六→理兵衛）
不詳・1・2	年始状仲介願、御札錢不納のわび状（後藤理兵衛→水野源六）	一紙 1	不詳・5・28 亀助養子目見祝として扇子、するめ受領札状（後藤	年始祝儀百疋、礼金百疋、のし代等五拾疋、3通（水野源六→理兵衛）
不詳・1・23	旧年末内妻死去、自分も病氣ニ付届米延引（理兵衛→水野源六）	一紙 1	理兵衛→水野源六）	年始祝儀百疋、礼金百疋、のし代等五拾疋、3通（水野源六→理兵衛）

不詳・5・9	樽代金百疋、水引料南鑠一斤献上（後藤源三郎→水野源六郎）	一紙	1	一八四	享和3・8・18	御三所物御絵形写	包紙	1
不詳・7・11	龜助養子願済祝状を受けながら無音にすぎわび（後藤理兵衛→水野源六）	一紙	1	一八五	文化1・6月	御献上御見台御絵形（源六）	図	図
不詳・7・12	借用銀子返上（源三郎→源六）	一紙	1	一八六	文化7・6月	御献上御文台御金具絵形（甚助）	図	図
不詳・8・14	上様御入国、御勇健御祝い状（後藤理兵衛→藤掛）	一紙	1	一八七	文化5・2・16	御七御絵形	包紙	1
不詳	庫太、三（浦）八郎左衛門（後藤理兵衛）	一紙	1	一八八	文化6・9・4	尾長鳥御三所物絵形写	図	図
不詳	龜助養子決定ニ付祝儀として扇子、するめ進上（水野源六→後藤理兵衛）	一紙	1	一八九	文化7・6月	御献上御文台御金具絵形（甚助）	図	図
不詳	後藤源三郎座封礼錢代金（手塚七郎、木村彦左衛門他→水野源六）	一紙	1	一九〇	文化10・6月	御宿天野屋伝兵衛家図	版画	1
不詳	理兵衛年頭御札錢問違の件（水野源六）	一紙	1	一九一	文政11・1・4	御引出し鏡御絵形	図	図
不詳	天保5年・9年／弘化2年	一紙	1	一九二	天保15・12・1	天冠櫛・打越櫛、両丸笄絵形／同じく老松御三所物御絵形	図案	1
不詳	天保2・9・7	一紙	1	一九三	嘉永1・12月	松平信松丸様鞭絵形（水野光和→御細工所）	包紙	34
不詳	屋敷面圖	一紙	1	一九四	嘉永3・6	北野天満宮御献納御太刀絵方、菱形	包紙	8
不詳	箱多 鈎崎屋信左衛門	一紙	1	一九五	安政5・2	祖母儀拂領のし紋所（源六）	サンプル	1
不詳	天保5年・9年／弘化2年	一紙	1	一九六	安政5・6・25	御刀御鍔御絵形（三點）	図	1
不詳	天保15・12・1	一紙	1	一九七	元治1・6・5	御見台御金具図形（源六）	包紙	1
不詳	老松御三所物御絵形	一紙	1	一九八	元治1・9・4・同右（源六）	御印判、小文字彫手間料等図り書（白銀師源次・源六郎→御算用場）	図	1
不詳	北野天満宮御献納御太刀絵形（源六所持）（高尾又之丞他四名→表御納戸方）	一紙	1	一九九	卯・1・29	卷物・御三所物御絵形他	包紙	1
不詳	御見台金具松唐草毛彫新出来手間料覚（白銀屋甚助）	一紙	1	二〇〇	矢籠絵図	御小柄割・御笄・御目貫壱通り御絵形	絵図	1
不詳	御文鎮御絵形／同じく	一紙	1	二〇一	御印判、小文字彫手間料等図り書（白銀師源次・源六郎→御算用場）	御小柄割・御笄・御目貫壱通り御絵形	包紙	1
不詳	包紙	1	1	二〇二	つゝみ四点	御小柄割・御笄・御目貫壱通り御絵形	包紙	1
不詳	御三所物御絵形	一紙	1	二〇三	いく入（朱肉入）絵形	御小柄割・御笄・御目貫壱通り御絵形	包紙	1
不詳	包紙	1	1	二〇四	絵形	御小柄割・御笄・御目貫壱通り御絵形	包紙	1
不詳	包紙	1	1	二〇五	間取り図面	御小柄割・御笄・御目貫壱通り御絵形	包紙	1

嘉永 4・9・13	今枝様姫君横山様へ御婚礼、御指料出来	一紙 1	
安政 2・11・13	江戸大地震の様子（書簡）（多和田八兵衛→源六）	一紙 1	
一 癸	安政 3・11・	今枝様嫡子養子入付御腰物拵仕、骨折代として金百疋拌領	一紙 1
一 癸	安政 4・11・26	今枝様長屋御普請二付様子留	一紙 1
一 癸	安政 5・1・	日記（水野源六）	帳 1
一 癸	万延 1・5・	後米代・銀御請取帳（源六→御仕法方役所）	帳 1
一 癸	慶応 3・5・23	御容躰窺・富山大火（書簡）（水野源六→松年万、若丹那）	一紙 1
不詳・1・12・	到来物并諸入用物等抜出しの覚帳	帳 1	
不詳・1・12・	領收証ハ請取、縁頭催促（書簡）（杉村屋太兵衛→水野源六）	一紙 2	
不詳・10・6・	彫り物代金式両壹分式朱送金（書簡）（杉村屋太兵衛→水野源六）	一紙 1	
不詳・11・26	進物等品々代持たせ口上の覚（駒井久次郎→水野源六）	一紙 1	
不詳・5・3より	金目覚等雜綴	綴半折り 4	
不詳・6・27・	書簡（銀子請取・乞来駕）（日瀧→銀や源七郎）	一紙 1	
不詳・8・14・	残高五拾目常太郎あて御渡しこと（書簡）（藤原田伊三郎→水野源六）	一紙／包紙 各 1	
不詳・9・2・	細工改要求二付返信（書簡）（中村揚左衛門→水野源六）	一紙 1	
不詳・辰 5・1・	意丹一周忌返し（能登孫）	帳 1	
不詳	つば甚、音物師等請取証、請求書→源六	6	
不詳	つば甚請取、請求書→水野・後藤す・入用請求書		

不詳	小遣渡し覚（高松屋）他断片二		↓水野おあん様
不詳	水野源六あて受領証（大河屋、山本善吉等）	9 3 5	つば甚料理代請求書→水野・後藤 みや辰品代請取証→水野
不詳	水野源六あて受領証各控（専光寺屋、越中屋等）	9	
不詳	船屏風取立物五番会・残金請求（藤屋佐兵衛→小間物屋九兵衛）覚（二通）	5 4 4	
不詳	代金請取証（水野治三郎）	一紙	
不詳	茶わん屋、温泉宿より請取証、請求書→源六	1 5	
不詳	茶器茶わん等品々値段帳	帳	
不詳	刀匠銘尽番附値段覚 水野源六所持	1	当用銀方受領証（水野源六分一二・高尾甚右衛門分三・鞘師喜三郎分二）

内江入御悔帳	不詳	扶持方駄ちん藏出し（割府当番→源六）	小紙	帳	1											
目利聞書銘刀銘々	不詳	野御參詣帳	帳小冊	4	12											
油代等領収証、他断片（越中屋、二日市屋、多田源兵衛→水野源六）	不詳	料理屋・酒屋等より請求書・領収証	帳	1	6											
鎌師、鞞師、請取証→源六 細工精請求→源六、才次郎、七兵衛	不詳	鎌師、鞞師等より請取証→源六	6	5	1	1										
銚屋・酢屋、柄巻師等より請取証→源六	不詳	絵入り板画、追善興行演題、俳諧「具合わせ」の和歌	帳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
金沢寺書 慶長期武勲咄（写）	不詳	「御年寄衆」等役目名簿（76軒）	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
江戸在姫様付人より到来紙面写	不詳	手帳（断片）	綴	2枚												
御奉行様等覚	不詳	書籍定価表	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
神仏類別	不詳	人名連記	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前田家墓地図	不詳	茶の湯寸法（高木所持）	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
敵討落着	不詳	茶道様式	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
番頭、氏名、住所、料	不詳	前田家藩主略歴	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
秘灸伝法但し凶アリ	不詳	新觀式御能御定書之写	一紙	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
改正中興・年号重宝記	不詳	天保2	帳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
御家中人持武鑑	不詳	文政5・11・22	表	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
改前守様初めて御国入り道程 2宿次	不詳	天保10	帳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
御家中人持武鑑	不詳	天保12・3	表	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
筑前守様初めて御国入り道程 2宿次	不詳	弘化2・8	帳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
信州矢代宿近辺大地震報告	不詳	弘化4・3・24	帳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

弘化4・9	国公家譜略歴	帳	1													
嘉永5・1	御扶持人名書（水野源六）	帳	1													
文久3・2・11	御状況御行列帳（水野源六所持）	帳	1													
明治2	当用問答留帳	帳	1													
一八三	いろは字引（水野源六所持）	歌一首														
一八四	絵入り板画、追善興行演題、俳諧「具合わせ」の和歌	帳	1													
一八五	金沢寺書 慶長期武勲咄（写）	帳	1													
一八六	「御年寄衆」等役目名簿（76軒）	帳	1													
一八七	江戸在姫様付人より到来紙面写	帳	1													
一八八	手帳（断片）	綴	2枚													
一八九	書籍定価表	一紙	1													
一九〇	人名連記	一紙	1													
一九一	神仏類別	一紙	1													
一九二	前田家墓地図	一紙	1													
一九三	茶の湯寸法（高木所持）	一紙	1													
一九四	茶道様式	一紙	1													
一九五	番頭、氏名、住所、料	一紙	1													
一九六	密灸伝法但し凶アリ	一紙	1													
一九七	法印流聞書（薬効等）（源六郎所持）	本圓寺靈宝目録	一紙	1												
一九八	和歌（薄雲、閑屋など）	一紙	1													

一九九	帳	帳	帳	綴	綴	綴	一紙	帳	帳	帳	帳	帳	帳	帳	帳	帳
二〇〇	帳	帳	帳	綴	綴	綴	一紙	帳	帳	帳	帳	帳	帳	帳	帳	帳

- 1 注
（ ）で囲んだ年月は推定。
2 絵、図案の類はこれ以外に未整理のものが数十枚ある。
3 金沢美術工芸大学へ寄贈された木型・ヤニ型・図案帖等はこの史料中には含まれていない。
4 文部省助成金によって出版される書名は「金沢金工師水野源六家史料」である。（平成八年二月二八日発行予定／橋本清文堂）

（平成7年10月20日受理）